記 者 発 表

令和５年度
岩手河川国道事務所の事業概要

令和５年　３月３１日

国土交通省東北地方整備局
岩手河川国道事務所

<<発表記者会：岩手県政記者クラブ、東北建設専門紙記者会>>

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 岩手河川国道事務所
盛岡市上田四丁目２－２
TEL ０１９－６２４－３１３１（事務所代表）

〔河川・砂防関係〕

副所長（河川）　木村　晃　（内線204）
工務第一課長　石村　靖　（内線311）
TEL 019-624-3198（工務第一課直通）

〔道路関係〕

副所長（道路）　高橋　朋昭　（内線205）
工務第二課長　永山　浩仁　（内線411）
TEL 019-624-3195（工務第二課直通）
交通対策課長　伊藤　利明　（内線471）
TEL 019-624-3291（交通対策課直通）

※ 記者発表資料は、「岩手河川国道事務所」のホームページで確認できます。
http://www.thr.mlit.go.jp/iwate/

「国民の安全・安心の確保」、「社会経済活動の確実な回復と経済好循環の加速・拡大」、「豊かで活力ある地方創りと分散型の国づくり」を3本柱として重点的に取り組みます。

1．予算総括

［単位：百万円］

区　分	令和4年度 当初予算	令和5年度 当初予算	事業箇所等
河川関係	5,066	5,992	・北上川上流
砂防関係	779	861	・八幡平山系
道路関係	4,680	5,221	・国道4号・46号
事務所　合計	10,525	12,074	

注1）予算は、業務取扱費を除く金額（工事関係費）で記載。
注2）河川維持や道路維持に係る予算については、含まれていません。

2．主要事業の概要

【河川事業】

〇北上川上流　河川改修事業（一関遊水地）
〇北上川上流　北上川中流部治水対策事業
〇北上川上流　前沢地区河道掘削事業
〇北上川水系　一関地区かわまちづくり

【砂防事業】

〇八幡平山系直轄砂防事業

【道路事業】

〇国道4号北上拡幅、国道46号盛岡西バイパスなどの改築事業
〇一般国道4号・46号の管理区間における交通安全対策事業、交通事故重点対策事業
〇国道46号永井地区電線共同溝事業

令和５年度　主要事業の概要

河 川 事 業

「継続事業の概要」

○北上川上流　一関遊水地建設事業（一関市、奥州市、西磐井郡平泉町）

一関遊水地建設事業では、築堤及び陸閘等を実施します。

○北上川上流　北上川中流部治水対策事業（日詰地区）（紫波郡紫波町）

北上川中流部では、平成14年7月洪水及び平成19年9月洪水において住家を中心に甚大な浸水被害を受けたことから、早期に効果を発現する治水対策を実施します。

紫波町日詰地区では、築堤及び用地取得等を実施します。

○北上川上流　前沢地区河道掘削事業（奥州市）

前沢地区では、北上川の水位低減を図るため河道掘削を実施します。

○北上川水系　一関地区かわまちづくり（一関市）

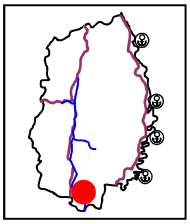
一関地区では、河川公園や桜づつみ堤防を活用し、かわとまちの回遊性を高め、まちづくりと一体となった賑わいのある水辺空間を創出するため、親水護岸の整備を実施します。

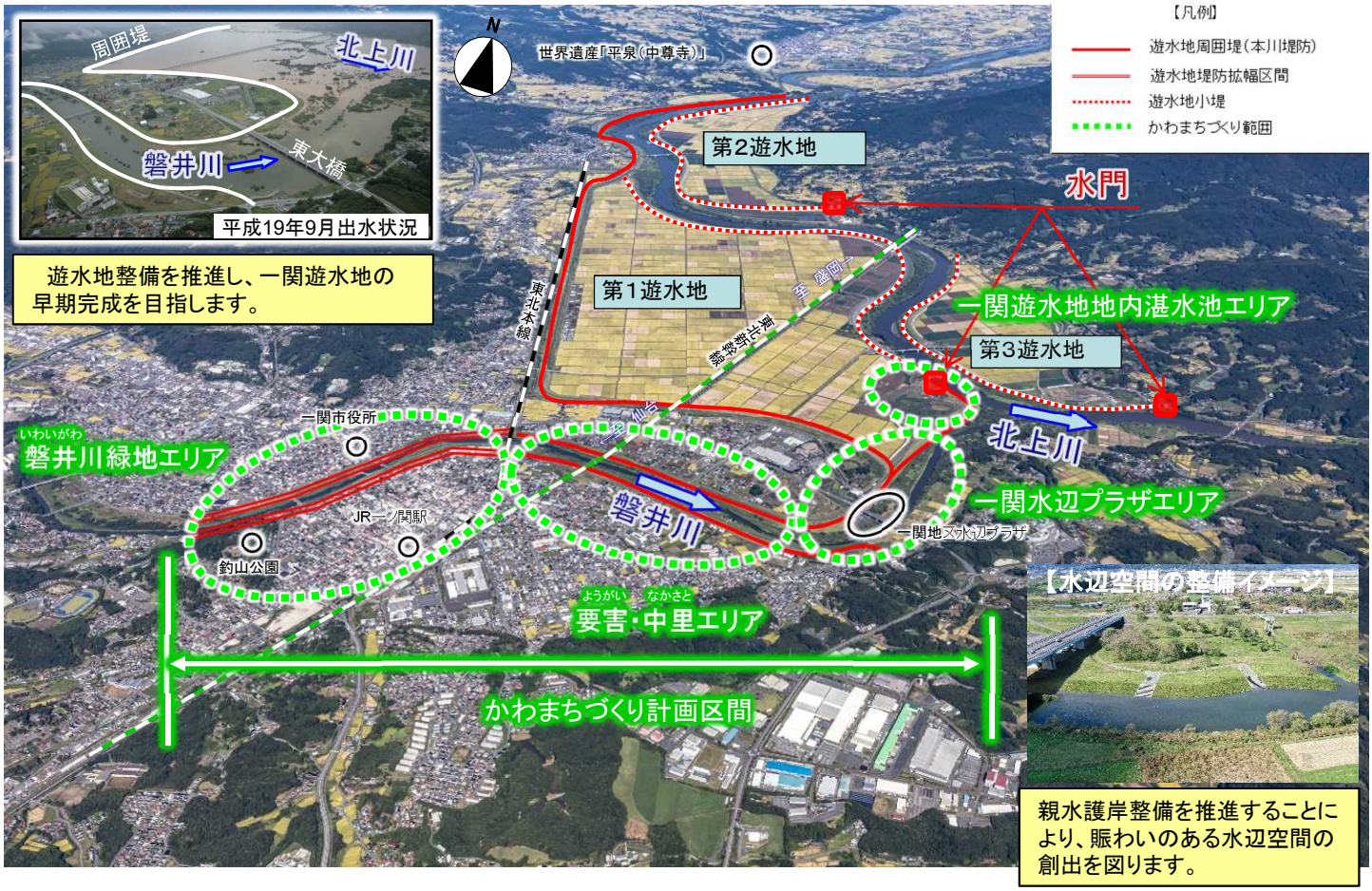
北上川上流　一関遊水地建設事業		R5:4,635百万円 完成予定:ー	
継続	岩手県一関市、奥州市、西磐井郡平泉町	河川	直轄

北上川水系　一関地区かわまちづくり		R5:241百万円※ 完成予定:R12	
継続	岩手県一関市	河川	直轄

※上記の事業費は、当該水系全体の事業費(工事諸費を除く)を記載

北上川上流域において、過去幾度となく発生している洪水被害を防止するため、「北上川治水の根幹」である一関遊水地を整備し、浸水被害の防止を図ります。また、河川公園や桜づつみ堤防を活用し、かわとまちの回遊性を高め、まちづくりと一体となった賑わいのある水辺空間を創出するため、親水護岸や管理用通路等の整備を実施します。





親水護岸整備を推進することにより、賑わいのある水辺空間の創出を図ります。

※図の事業範囲の旗挙げ及び赤着色は、当該事業全体の事業範囲を示しており、令和5年度の事業範囲のみを示すものではありません。

【令和5年度の事業内容】
遊水地建設事業:築堤(特殊堤)、陸閘等を実施します。
かわまちづくり　:親水護岸の整備を実施します。

令和５年度　主要事業の概要

砂 防 事 業

「新規事業の概要」

≪八幡平山系直轄砂防事業≫

○**小柳沢第１砂防堰堤**（岩手郡雫石町）

秋田駒ヶ岳噴火等による土砂災害から人家等を守るため、砂防堰堤の整備促進を図ります。

「完成事業の概要」

≪八幡平山系直轄砂防事業≫

○**シガクラ沢砂防堰堤**（岩手郡雫石町）

秋田駒ヶ岳噴火等による土砂災害から人家等を守るため、砂防堰堤の整備促進を図ります。

≪八幡平山系直轄砂防事業≫

○**竜川第２砂防堰堤**（岩手郡雫石町）

秋田駒ヶ岳噴火等による土砂災害から人家等を守るため、砂防堰堤の整備促進を図ります。

「継続事業の概要」

≪八幡平山系直轄砂防事業≫

○**うさぎ平西沢砂防堰堤**（岩手郡雫石町）

岩手山噴火等による土砂災害から人家等を守るため、砂防堰堤の整備促進を図ります。

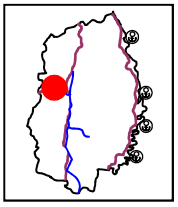
八幡平山系直轄砂防事業（小柳沢第１砂防堰堤）

R5：861百万円※	
完成予定：R8	

新規	岩手県岩手郡雫石町	河川(砂防)	直轄

※上記の事業費は、当該山系（岩手県）全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

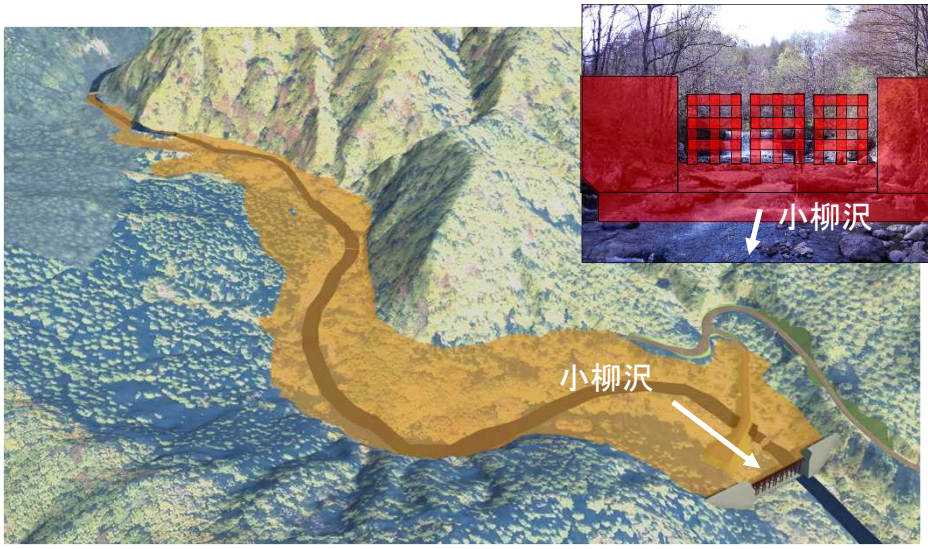
【事業の概要】
　秋田駒ヶ岳における不安定土砂の流出及び火山噴火による降灰後の降雨に起因する土石流等に対し、砂防堰堤整備により下流域への土砂流出を抑制し、早期に地域の安全性向上を図ります。





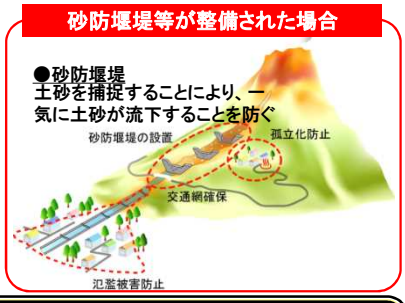


【整備効果】
　小柳沢第１砂防堰堤の整備により、土砂流出を抑制し、下流域における土砂災害の被害軽減を図ります。



▲小柳沢第１砂防堰堤　完成イメージ



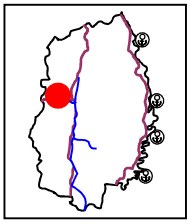


【令和5年度の事業内容】
　砂防堰堤を整備します。

八幡平山系直轄砂防事業（シガクラ沢砂防堰堤）		R5： 861百万円※	
完成	岩手県岩手郡雫石町	河川(砂防)	直轄

※上記の事業費は、当該山系（岩手県）全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

【事業の概要】
秋田駒ヶ岳における不安定土砂の流出及び火山噴火による降灰後の降雨に起因する土石流等に対し、砂防堰堤整備により下流域への土砂流出を抑制し、早期に地域の安全性向上を図ります。





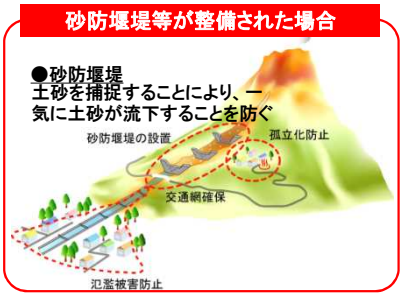
▲昭和45年の火山噴火（噴火口:女岳）



【整備効果】
シガクラ沢砂防堰堤の完成により、土砂流出を抑制し、下流域における土砂災害の被害軽減を図ります。







【令和5年度の事業内容】
砂防堰堤の整備を継続し、当該堰堤を完成させます。

令和５年度　主要事業の概要

道 路 事 業

「新規事業の概要」

○国道４６号 “岩手４６号交通安全対策（舟場橋北交差点改良）”

交通安全事業（盛岡市）

盛岡市郊外に位置する当交差点は、右折する車両が多く、直進車線まで滞留した右折車に起因する追突事故が多発しています。このため、右折レーンの延伸を行います。

令和５年度は、調査設計を実施します。

「継続事業の概要」

○国道４号 “北上拡幅”

改築事業（北上市）

北上拡幅は、国道４号の北上市内における交通混雑の緩和や沿線自治体の産業支援等を目的とする４車線拡幅事業です。

令和５年度は、調査設計、支障物移転、改良工事等を実施します。

○国道４号 “岩手４号交通安全対策（一関地区事故対策事業）”

交通安全事業（一関市）

一関地区事故対策は、国道４号の一関市街地南部に位置する一関萩荘～山目地区において、通勤時間帯等に交差点付近での速度低下が発生し、追突事故等が多発していることから、付加車線整備等により交通事故の削減及び交通の円滑化を図る事業です。

令和５年度は、道路改良工事・舗装工事等を実施します。

○国道４６号 “永井地区電線共同溝事業”

電線共同溝事業（盛岡市）

永井地区電線共同溝は、無電柱化をすることで、災害時における緊急輸送道路の確保並びに安全で快適な歩行空間の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりを支援します。

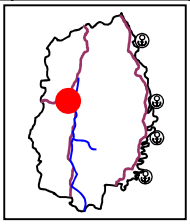
令和５年度は、調査設計、支障物移設、本体工事等を実施します。

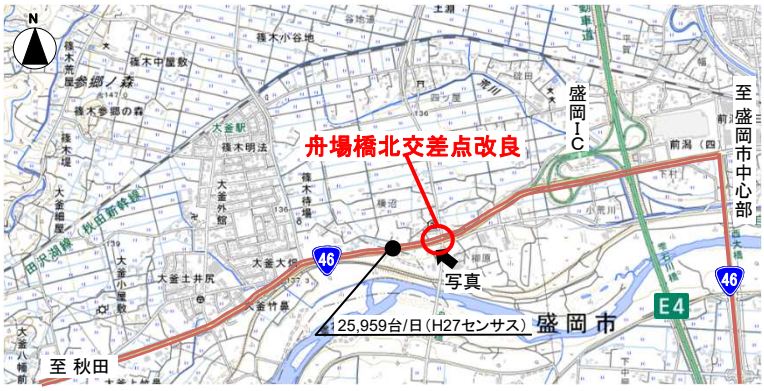
国道46号　岩手46号交通安全対策（舟場橋北交差点改良）

R5：50百万円
開通予定：ー

新規	岩手県盛岡市	道路	直轄

【事業の概要】
　盛岡市郊外に位置する当交差点は、右折する車両が多く、直進車線まで滞留した右折車に起因する追突事故が多発しています。このため、右折レーンの延伸を行います。







▲交差点の状況

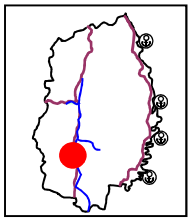
【令和5年度の事業内容】
　調査設計を実施します。

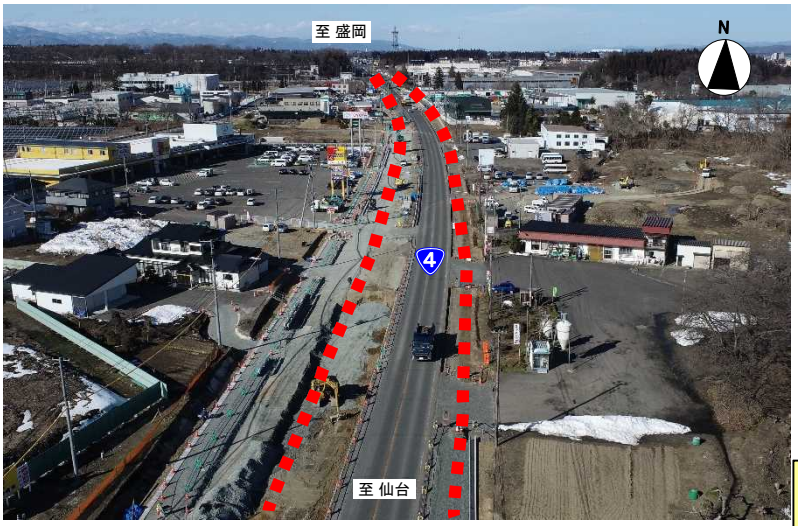
国道4号　北上拡幅

R5：600百万円
開通予定：R5
（洞泉寺前交差点～南部工業団地口交差点）

継続	岩手県北上市	道路	直轄

　国道4号　北上拡幅は、北上市内における交通混雑の緩和や沿線自治体の産業支援等を目的とする4車線拡幅事業です。





▲北上拡幅の整備状況



▲国道4号の交通混雑状況

北上拡幅の整備により、国道4号の交通混雑の緩和等を図ります。

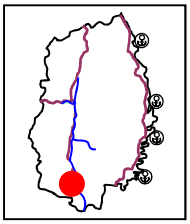
国道4号　岩手4号（いちのせき）交通安全対策（一関地区事故対策）

R5：　17百万円

開通予定：ー

継続	岩手県一関（いちのせき）市	道路	直轄

一関市街地に位置する当区間は、混雑による追突事故等が多発しています。このため、付加車線の整備等を実施します。







▲通勤時間帯の交通状況

付加車線の整備等により、交通事故の削減及び交通の円滑化を図ります。

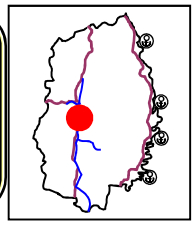
国道46号　永井（ながい）地区電線共同溝

R5：200百万円

完成予定：　ー

継続	岩手県盛岡（もりおか）市	道路	直轄

永井地区電線共同溝は、無電柱化をすることで、災害時における緊急輸送道路の確保並びに安全で快適な歩行空間の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりを支援します。







▲ 国道46号の電柱状況

電線共同溝の整備により、災害時における緊急輸送道路の確保等を図ります。